

2022年8月7日

礼 拜

聖書

マルコ福音書10章1～7節

10:46 彼らはエリコに来た。イエスが、弟子たちや多くの群衆といっしょにエリコを出られると、テマイの子のバルテマイという盲人の物ごいが、道ばたにすわっていた。10:47 ところが、ナザレのイエスだと聞くと、「ダビデの子のイエスさま。私をあわれんでください」と叫び始めた。10:48 そこで、彼を黙らせようと、大ぜいでたしなめたが、彼はますます、「ダビデの子よ。私をあわれんでください」と叫び立てた。

10:49 すると、イエスは立ち止まって、「あの人を呼んで来なさい」と言われた。そこで、彼らはその盲人を呼び、「心配しないでよい。さあ、立ちなさい。あなたをお呼びになっている」と言った。

10:50 すると、盲人は上着を脱ぎ捨て、すぐ立ち上がって、イエスのところに来た。10:51 そこでイエスは、さらにこう言われた。「わたしに何をしてほしいのか。」すると、盲人は言った。「先生。目が見えるようになることです。」

10:52 するとイエスは、彼に言われた。「さあ、
行きなさい。あなたの信仰があなたを救ったので
す。」すると、すぐさま彼は見えるようになり、イエ
スの行かれる所について行った。

説教
盲人バルテマイの癒し。

「今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。」というローマ8章1節のみことばを味わってきました。キリストイエスにある生き方を使徒の働きの足の不自由な人の癒し、生まれたばかりの教会の交わりを通して学んで来ました。

今日はもう少し進んで2節「なぜなら、キリスト・イエス
にある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、
あなたを解放したからです。」

というローマ8章2節のみことばをマルコ10章に登場するバルテマイの信仰から学んでいきましょう。

使徒の働き3章で生まれつき足の不自由な方がイエス様の名によって立ち上がり歩き出し躍り上がり神を賛美して弟子たちと一緒に宮に入っ
ていき、主をみんなと一緒に礼拝しました。

この男の人生に奇跡が起こっています。
少し前まで想像もしないことがこの男に起こって、
人生全く変えられています。
からだの癒しだけでなく、弟子の仲間に加えら
れて神をほめたたえる人に人格が変えられてい
ます。

この男に起こったことこそローマ8章2～3節の成就です。

「8:2 なぜなら、キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したからです。8:3 肉によって無力になったため、律法にはできなくなっていることを、神はしてくださいました。神はご自分の御子を、罪のために、罪深い肉と同じような形でお遣わしになり、肉において罪を処罰されたのです。

肉の力、律法の力、人間の努力、神様から離れた世界ではできない御業を主はしてくださいました。

いのちの御霊の律法、原理がこの男を救い、
生き返らせてくださいました。

足が不自由で運ばれ、置かれ、物乞いをする人生が
使徒たちとともに神を礼拝する、証しする、伝道する生活に
変えられていきました。

今日はもう一人、イエスキリストにあって
人生が変えられた男。

律法、人間の定め、肉の力、人間の力の無力の世
界で絶望していた人物が
希望を持ち、神をほめたたえイエス様について行く人
生に変えられて行きました。

絶望の人生がいのちの御霊の律法によって希望、生
きがい的人生に変えられた男を学びましょう。

マルコ10:46

彼らはエリコに来た。イエスが、弟子たちや多くの群衆といっしょにエリコを出られると、テマイの子のバルテマイという盲人の物ごいが、道ばたにすわっていた。

イエス様とバルテマイとの出会いの物語です。
これはマタイ20章、マルコ10章、ルカ18章に記載されています。

癒された目の不自由は人の名前、バルテマイと書かれているのはマルコだけです。

場所はエリコの町、イエス様ご一行はエリコでの任務
が終わるとエルサレムへ登られ、
そこでイエス様は十字架につかれます。
これが最後のエリコ滞在、最後のエルサレム行きです。

エリコは商売の町、ヨルダン川や死海からもそれほど遠くはありません。

それはエリコは死海と同じく海拔下の町、
海拔下258Mにある町

エルサレムに登りますがエルサレムは高度754M
ですからエリコからエルサレムに行くには

$258+754=1012$ の高低差、
堅田の近辺から比叡山の頂上に登るに匹敵する高度差、

エルサレムに巡礼に行く人達、この時も春の過ぎ越しの祭りの直前でしたので多くの人々がエルサレムで礼拝するためにエリコで体を休めて高度差1000Mのエルサレム登山に備えていました。

エリコの町は普段以上の人々でにぎわっていました。

イエス様と弟子たちがエリコを離れようとする時、バルテマイは近くに來られたのがナザレのイエスだと聞くと、「ダビデの子のイエスさま。私をあわれんでください」と叫び始めた。

おそらく大きなありったけの声を上げて目は見えませんが近くにおられると信じて呼び続けました。

ナザレのイエス様、とか
ガリラヤのイエス様とか
マリヤの子のイエス様、
ヨセフの子イエス様と叫ばないで
ダビデの子イエス様、わたしをあわれんでくださいと叫び
続けました。

ダビデの子イエス様と呼ぶ時、
どんな風にイエス様を理解しているのでしょうか。

この後、エルサレムに入られた時、イエス様はロバの子に乗って入場をされました。

その時民衆は「ホサナ、ダビデの子に。」と叫んでいます。それを先取りするように、バルテマイはイエス様をダビデの子イエス様と必死で叫んでいます。

それはバルテマイはどこかでナザレのイエス様はメシヤ、キリスト、救い主、ダビデの子と聞いて望みを置いていました。

今近くに來られたので、この機会を逃すまいと必死で声を上げています。

多くの人が黙らせようとしています。
彼が大声で叫んでいるのでうるさい、
話、会話の妨げとなっている。
市場の商売の邪魔になっている
叫んでもイエス様はお金を持っていない
お前にはイエス様のお話は理解できないだろう
神の国を広げられるイエス様におまえはどんな訳に立つ
のか、何も出来ないだろう。引っ込んでろ。

10:49 すると、イエスは立ち止まって、「あの人を呼んで来なさい」と言われた。そこで、彼らはその盲人を呼び、「心配しないでよい。さあ、立ちなさい。あなたをお呼びになっている」と言った。

口語訳聖書では「喜べ、立て、お前を呼んでおられる」と訳されています。

すると、盲人は上着を脱ぎ捨て、
すぐ立ち上がって、イエスのところに来た。
なぜ上着を脱ぎ棄てたのでしょうか。
見えない目ですが、イエス様の声と勘を頼りに
踊り上がってイエス様のところに来ました。

そこでイエスは、さらにこう言われた。

「わたしに何をしてほしいのか。」

すると、盲人は言った。

「先生。目が見えるようになることです。」

するとイエスは、彼に言われた。

「さあ、行きなさい。あなたの信仰があなたを救ったのです。」

すると、すぐさま彼は見えるようになり、イエスの行かれる所について行った。

エリコの雑踏で物乞いをしていた目の不自由な男、
どこからかメシヤが来た、ナザレのイエス様は救い主、ダ
ビデの子というかすかな小さな信仰の種がバルテマイの
心にまかれていました。

同じエリコの町でおなじ頃、
取税人の頭のザアカイもイエス様を見ようとして、彼は
叫ばない代わり、木に登り、イエス様に声をかけられて
イエス様を信じて救われています。

雑踏の中からイエス様がこのエリコの町に来られた、
叫び声が届くか届かないかわからないが「ダビデの子の
イエス様」と叫び続けました。黙らせようとする力に負
けないで叫び続けました。

この声がイエス様に届いて「あの人を呼んできなさい」
とイエス様は言われ、
喜べ、立て、イエス様がお呼びだといわれました。

上着を脱ぎ棄ててイエス様のところに駆け寄りました。上着は大切な財産。

上着の裾を広げ、そこに施しのお金を投げてもらっていました。物乞いの大切な道具を不要と捨ててイエス様に駆け寄りました。

目が見えるようにしてください。目が見えるようになればもう物乞いはしなくてもよい、と思って上着を信仰によって脱ぎ捨てました。

するとイエスは、彼に言われた。

「さあ、行きなさい。あなたの信仰があなたを救ったのです。」すると、すぐさま彼は見えるようになり、イエスの行かれる所について行った。

同じ頃にエリコの町にいたザアカイも救われています。
バルテマイの救いとザアカイの救いと時間的にどちらが
先なのか。

ルカ福音書によると18章の終わりエリコの近づかれた
時、バルテマイが救われ、19章に入ってイエス様を見
ようとザアカイが木に登っています。

マルコによるとエリコにやって来て、幾日かいて、エリコ
をでられる時、バルテマイと出会っています。

マルコの順ならエリコの町で取税人の親分のザアカイがイエス様と出会って救われ、だまし取った物を4倍にして返金し、不正して蓄財した財産の半分は貧しい人々に施します。ザアカイはこれですってんてんになたでしょう。このザアカイの救いはエリコの町で持ちきりになっていたでしょう。マルコの順が正しいなら、貧しい目の見えないバルテマイの家にもザアカイ基金は配られ、エリコの町でザアカイを回心させたイエス様がブームになっていたでしょう。

ザアカイは自分を変えた方、ナザレ出身のイエスをメシヤ・イエス、キリスト・イエス、ダビデの子イエスとをそのように呼んでイエス様は神であると信仰の告白をしています。

これはすぐにエリコの町の隅々にまで知れ渡り、耳の鋭いバルテマイの耳に入らないはずはありません。

エリコの町の悪大将ザアカイが変えられた様に
私も変えてください、ダビデの子イエス様、私をあわれ
んでくださいと邪魔されても邪魔されても必死で叫んで
います。

イエス様がおまえを呼んでいるよ。

ザアカイの身に救いの業の起こったように
私の身の上にも神の御わざが起こる期待で、
ゴザのような投げられたお金を受ける上着、物乞いに
不可欠な上着ももう不要を信仰に拠る決断をして上
着を後ろにカナ繰り捨てて声の主、声を頼りにイエス
様に接近しました。

わたしに何をしてほしいのか。
先生、見えるようになることです。

イエス様は
「さあ、行きなさい。あなたの信仰があなたを救ったの
です。」

すぐさま彼は見えるようになり、イエスの行かれる所について行った。

目が見えるようになったバルテマイはイエス様の行かれる所エルサレムについて行き目撃しました。

ロバに乗って入場されるイエス様、エルサレムでの宮きよめ、ゲッセマネの園、ユダに先導されたユダヤ人に捕縛されるイエス様、最後十字架にかかれ、叫ばれるイエス様も見える目で見ていたでしょう。これをこの男に見せて、十字架と復活の証し人となってもらおう計画でエリコでバルテマイと関わられたのかもしれませんが
ん。

バルテマイはイエス様の十字架と復活、その後ペテロの行く所どこへでも行って自分の救いの証し、目が見えるようにしていただいたのは他にもない、イエス様の十字架をしかとみて、イエス様の限りない愛、私たちに代わりで死んでくださったイエス様を証しをするために目を開いてくださったのであります。わたしは目の見える限り、声の続く限り、わたしの、目を開いて十字架を見せてくださった主を証しします。

バルテマイは目が見えるようにしてください。
見えるようになれば勉強も出来る、仕事も出来る、旅行も出来る、いろんな夢をふくらませていたかもしれません。

ダビデの子、メシヤイエス様に目をあけていただきました。それは数日後に起こる十字架の目撃者、十字架の愛の語り部となるためでした。

私たちは見ること、聴くこと、話すこと、動くこと、自由に出来ます。

この神様の恵みの賜物を何に使っているでしょうか。
自分の快楽を満たすために使っているでしょうか。
イエス様の十字架の愛を伝えるために、証しをするため、それによって人が幸せになるために
与えられた機能、能力、賜物を用いて行きたいと思います。

祈り